

区分	管内	実施地区数、会場数及び参加人員	実施期間	種目
教育 事務 所	会津	3地区 15会場 (2,039名)	7月下旬～8月下旬	ソフトボール、バレーボール、卓球、バドミントン、囲碁、将棋、運動会、登山、ハイキング、つり
	南会津	2地区 2会場 (466名)	8月上旬～8月下旬	ソフトボール、バレーボール、運動会
	いわき	9地区 15会場 (2,210名)	8月下旬	ソフトボール、バレーボール、踊りの会、野球、ラジオ体操、徒手体操、小運動会、地引き綱、卓球、バドミントン、庭球、囲碁、将棋
	相双	4地区 8会場 (1,224名)	8月中旬	バレーボール、ソフトボール
県 立 学 校	県北支部	3地区 7会場 (826名)	8月下旬	ソフトボール、バレーボール、囲碁、バスケットボール、ボウリング
	県南支部	5地区 11会場 (1,224名)	8月下旬	ソフトボール、バレーボール、庭球、卓球、バドミントン、ボウリング、将棋、囲碁、麻雀(マーじゃん)、つり、水泳
	会津支部	5地区 12会場 (815名)	8月中旬～8月下旬	ソフトボール、バドミントン、卓球、囲碁、将棋、ボウリング、麻雀(マーじゃん)、ハイキング、バレーボール、庭球
	相双支部	5地区 5会場 (480名)	7月下旬～8月上旬	バレーボール、バドミントン、囲碁、将棋、ソフトボール、庭球、卓球
	磐城支部	1地区 3会場 (678名)	8月下旬	ソフトボール、庭球、ボウリング、囲碁、将棋、麻雀(マーじゃん)、地引き綱
そ の 他	本庁	(220名)	8月下旬	ソフトボール
	医大	(870名)	10月上旬	ソフトボール
	会津短大	(40名)	8月上旬	バドミントン

(3) 共済組合費による事業

① へき地医薬品配布(23年目)

県人事委員会並びに県へき地教育振興会指定のへき地学校に勤務する組合員全員に対して救急医薬品を配布した。

また、新たにへき地学校に勤務することとなった組合員(新採用者を含む)には、ポリエチレン製容器も併せて配布した。

配布数 医薬品 2,187個(@ 3,000円)
容器 529個(@ 600円)

② 保育補助(9年目)

年度内に出産又は出産が予定される女子組合員に対し、母体の保護・強化又は保育に要する経済的負担の軽減を図るため、保育用品を交付した。

交付内容と件数

- Aセット(ベビー毛布、ベビー毛布カバー、ベビーハンカチセット) 257個
- Bセット(子守帯、ベビーパウダー、ミルクカー、ほ乳びん、薬用団型パウダー、おむつカバー、よだれ掛け) 110個
- Cセット(おむつカバー、おむつ地、長そでシャツ、ズボン下、湯上がりタオル) 110個
- Dセット(毛糸セット、炊事用手袋、マスター安産帯) 27個

③ 隣接県史跡巡り(3年目)

隣接県の史跡・名勝等を共同見学し、研修と組合員相互の親睦を図るため、貸切バスを利用して次のとおり実施した。

第1回(会津・南会津方面)

8月8日～10日 山形県羽黒山、山寺方面

参加者 75名

第2回(県南方部)

8月22日～24日 新潟県佐渡方面

参加者 38名

④ 銀婚祝賀(12年目)

本年度内に銀婚を迎えた組合員に、記念品を贈呈して祝福するとともに、県中教育事務所管内の該当者については、郡山伯養軒会館において、11月16日68組の夫婦参加のもとに、合同銀婚式を行った。

本年度の該当者は、昭和24年4月から昭和25年3月までの間に結婚した組合員で、401組(458人)であった。

記念品 「額」はにお馬(@ 3,000円)

ただし、夫婦ともに組合員の場合、妻には「花器」を贈呈した。

⑤ 母子・父子家庭招待(7年目)

母子家庭及び父子家庭の組合員の日ごろの労をねぎらうため、親子ともども「海、山の家」に1泊招待をした。参加者 45組(105人)

⑥ 海・山の家開設(5年目)

夏季期間中の組合員及び被扶養者の健康増進を図るため、7月1日から8月31日まで海・山の家を開設した。本年度は財団法人福島県教職員互助会との共同事業により実施したものであり、海の家を1か所増設したほか、助成額についても増額を図った。

利用状況及び利用助成額は、次のとおりである。